

『豊かな心を育む教育活動』

あま市立七宝北中学校

1 目的

- (1) 「合唱」を通して、生徒の感性や表現力、創造力を高め、学級づくりや学校づくりに生かします。
- (2) 校区の小学校6年生児童を招いた小中交流会や入学説明会を通して、中学校生活を知るための授業見学・授業体験・学校紹介・部活動見学等を行い、中学校生活への期待を抱かせ、中1ギャップの解消を図ります。
- (3) 地域の方の協力による校区美化活動を開催したり、地域の行事にボランティアとして参加したりすることで地域と連携した教育活動を推進します。
- (4) 花壇整備や中庭の芝生整備を通して、自然を大切にする心情を育み、落ち着いて生活する環境を整えます。

2 内容

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な行事の内容の見直しを図り、内容の精選、変更をして取り組んできました。

(1) 合唱を通しての学級・学校づくり

今年度もクラス合唱を主に、感染予防に努めながら合唱に取り組みました。年間計画では9月に文化祭を予定していましたが、コロナ禍で11月に延期しました。質の高い合唱をつくるため、外部講師の指導も受けました。講師には、練習時間が十分に取れない中で、発声のコツやハーモニー等の技術的な指導に加え、合唱に取り組む心構えや気持ちの表現方法・曲想についても指導していただきました。生徒は指導を受け、さらにタブレット端末やスピーカーを使って、リーダーを中心に協力して練習を重ねました。文化祭では、学年ごとに保護者の入場を制限して参観していただきました。



【外部講師の指導】

文化祭合唱曲名

1	A	明日へ
1	B	My Own Road
2	A	心の瞳
2	B	HEIWA の鐘
3	A	Gifts
3	B	YELL

(2) 小中交流会（芸術鑑賞会）

来年入学予定の6年生児童を招待する小中交流会を、10月18日（月）に行いました。コロナ禍で交流は行えず、芸術鑑賞会のみを行いました。事前に生徒からリクエスト曲のアンケートを行い、希望をオーケストラの方に伝えました。当日は児童生徒のなじみのある曲からクラシック曲にいたるまで内容が充実していました。芸術鑑賞会では、演奏を聴いたり、



【芸術鑑賞会】

リズムを体で表現したりして楽しみました。最後に生徒会長より楽団の方へのお礼と小学生へのメッセージを送りました。

(3) 校区美化活動・地域ボランティア

コロナ禍のため、生徒、保護者、地域の方と取り組む予定であった校区美化活動の内容を校内美化活動に代えて実施しました。コロナ禍が収束したら、地域に出かけ、地域の方と交流を深めることで地域の一員としての自覚を育てていきたいと考えています。生徒は日頃から美化活動やボランティア活動に意欲的に参加しています。特に、市民活動祭「あまのわ」など、今年度開催された希少な地域の行事に参加し、自分の地域に愛着をもち、地域の方々と交流しました。生徒のボランティア活動への関心が高いことも分かりました。



【校内美化活動】

(4) 花壇整備・芝生整備

コロナ禍で、9月に予定していた環境整備活動は今年度も中止になりました。花壇や芝生整備を生徒と教職員で、清掃時間や委員会等の時間を使って進めました。学校運営協議会の方々にも花壇や芝生整備についてアイデアを出してもらい、七宝の花である日本水仙の苗をたくさん譲っていただき、南門までの通路、中庭、体育館前の花壇等に植えました。12月には、ご自宅で葉ボタンを育ててみえる委員の方から苗をいただき、寄せ植えにして来賓玄関前に飾り、新年を迎えました。生徒は水やりをしたり、植えたりする作業を通して、植物を育てる喜びを味わうことができました。

3 評価

合唱を通しての学級・学校づくりでは、文化祭での合唱コンクールに向けて、感染防止対策をとりながら、学級での練習を積み重ねました。パート練習では、スピーカーを使って音を取りやすくしたり、タブレット端末で撮影した合唱の様子を見て話し合ったりして、リーダーが中心となり生徒全員で協力して、よりよい合唱をつくりあげるために意欲的に取り組みました。また、外部講師の指導を受けてさらに上のレベルの合唱を目指しました。その結果、短い練習期間ではありましたが、文化祭では満足のいく合唱が披露できました。合唱の練習を通して、皆でつくりあげる達成感を味わい、改めて仲間の良さに気付くことができました。

小中交流会では、コロナ禍で予定していた「授業見学・体験授業・弁当会食・合唱交流会」は実施できませんでした。芸術鑑賞会で、来年入学する小学校6年生とともに、オーケストラの本物の演奏を聴き、最後に生徒会長からのメッセージを送ることで、中学校生活への期待を膨らませてもらえたのではないかと思います。

4 課題

コロナ禍の小中交流は小中学校の間での十分な話し合いを行い、充実した交流会となるよう内容をさらに充実していきたいと考えます。また、地域との結びつきが少なくなっていることから、地域の方々を学校に講師としてお迎えし、地域と連携した教育活動を通して、学んだことを将来の街づくりに生かしてよりよく生きようとする生徒の育成を目指したいと考えます。